

令和元年度第1回枚方市環境基本計画策定部会における意見要旨

1. 第2次枚方市環境基本計画策定以降の社会状況等の変化について

	部会委員の意見等	今後の方向性
1	SDGs について、「持続可能な発展目標」→「持続可能な開発目標」に訂正	訂正させていただく。
2	図表の軸の説明や単位が入っていないものがあるため、最終的には修正をお願いしたい。	修正させていただく。
3	平均気温の推移のグラフについて、1993年に調査場所を変えているとのことであるが、基地局の地上観測のデータを併記等しないと、このまま公表するのは問題があるのではないか。	大阪管区气象台にも確認したが、連続性が一定保てる地点を選んでいるとのことから問題ないと考えている。
4	平均気温の推移のグラフ図表について、他の自治体のデータを参考に併記してみても良いのではないか。	併記を検討する。
5	平均気温の推移について、2000年までは上昇傾向だが、2000年以降は高止まりという表現が正しいのではないかと。	表現を検討する。
6	ごみの再資源化率ですが、明らかに瓶や紙のような再資源化できるもの自体が少なくなってきており、取り組んでも数値的な成果が見えない状況と思われる。そのことを記載すべき。	検討する。
7	緑被面積のグラフについて、平成20年以降は5年ごとであるが、それ以前の間隔にばらつきがある。軸と軸の間が等間隔であるのに、年の間隔が違うことに違和感がある。	修正させていただく。
8	図11と図12で大きな変化は見られないと記載されているが、平成2年と平成30年を比べると農耕地が減っているなど、大きな変化はあったのではないかと。	表現を修正させていただく。

2. 市民・事業者アンケートについて

(1) 部会での意見と今後の方向性について

	部会委員の意見等	今後の方向性
1	把握したい項目を、10年、20年、30年先の「望ましい環境像」とまとめているが、技術が進歩しているなかで、10年先と30年先の状況はまったく違っており、「望ましい環境像も」違ってくると考えられる。そのため、10年先、20年先、30年先と限定した問い方にした方が良いのではないかと。	現在は10年計画と考えており、10年先がよいのか、さらに先がよいのか、検討する。
2	環境基本計画が10年計画であるため、10年先とすれば良いのではないかと。	10年計画であることを踏まえ、質問の仕方を検討する。
3	10年、20年、30年先の「望ましい環境像」の問い方について、枚方市としてどのキャッチフレーズが良いかを問うているように感じるが、これで良いのか。	委員の意見をいただきながら検討する。

(1) 部会での意見と今後の方向性について（つづき）

	部会委員の意見等	今後の方向性
4	「環境」とは、「自然豊かなまち」だけでなく、「都市部として発展したまち」としての「環境」もある。人口が減少していくことが確実ななかで、このまま縮小しても自然を守っていききたいのか、もしくは現状維持したいのか、もっと商業地域として発展していききたいのか等、自分たちの住むまちが今後どうなっていきたいのかを問う質問が必要ではないか。	アンケートで質問できるか検討する。
5	現状の満足度について、現状の「とても満足」、「どちらかといえば満足」、「どちらかといえば不満」、「とても不満」の選択肢では、例えば満足の方は「とても満足」と「どちらかといえば満足」どちらを選択すればいいのか迷ってしまうため、「とても」は不要ではないか。「とても」が必要である場合は、「どちらかといえば満足（不満）」の間に「満足（不満）」の選択肢を加えるべきである。	検討する。
6	改善の重要度について、「とても重要」の反対の意味は「とても重要でない」、「重要でない」の反対の意味は「重要である」ではないのか。回答するにあたって迷わない項目とするべきと考えるため、検討をお願いしたい。	検討する。
7	「環境活動への参加のしやすさ、機会の多さ」を例にあげると、一つの項目に対して二つの質問をしている。	検討する。
8	「機会があれば必ず参加している」の「必ず」ではなく「よく」で良いのではないか。	検討する。
9	「生き物の種類の豊かさ」とは、種類の多さなのか、希少な生き物が増えているのか等、豊かさの捉え方が人それぞれ違うなかで、ひとくくりで分析して良いものか。	アンケートの仕方を検討する。
10	「歴史的・文化的資源の豊富さ、身近さ」については、豊富であるから身近であるとは限らない。一つの項目で迷わせるような質問の仕方になっていないかと気にかかる。	アンケートの仕方を検討する。
11	「環境保全活動」や「日常的な活動」の項目の選択肢について、人によってぶれないような選択肢にした方が良いのではないか。	検討する。
12	「エネルギーを効率的に活用し、地球にやさしいまち」について、なぜ「地球にやさしいまち」を頭出したのか。	表現を検討する。
13	問10の選択肢に「きれい」をいう用語が複数出てくるが、例えば「風景がきれい」と「川がきれい」の「きれい」は同じ「きれい」ではないと思う。用語の使い方については検討の余地があるのではないか。	表現を検討する。
14	「空気や川がきれい」について、空気はきれいだが、川は汚い場合はどうするのか。	表現を検討する。

(1) 部会での意見と今後の方向性について（つづき）

	部会委員の意見等	今後の方向性
15	環境保全活動についての項目について、まず参加したことが「ある」のか「ない」のかを質問するべきではないか。「ある」人に対して参加の頻度等を質問し、「ない」人に対しては、今後参加してみたいか等を質問した方が良いのではないか。「参加したことがある」と「参加したことがない」に加え、「機会があれば必ず参加している」と「今後参加してみたい」の選択肢があることに違和感がある。	アンケートに反映できるか検討する。
16	「よく参加している」「参加したことがある」「今後参加してみたい」「今後参加するつもりはない」にすれば、すべてを4項目で聞けるのではないか。	アンケートに反映できるか検討する。
17	一つの項目で二つの質問をしているため、一つにするべきである。	検討する。
18	アンケートの設計には、回答者が迷わないことが重要である。迷わず回答できるよう、選択肢を検討するべきである。	検討する。
19	他の年代より若年層を多く抽出しなければ回収率は上がらない。また、無作為抽出すれば18～19歳の抽出件数は少なくなり、結果回収率が低くなるのではないか。	アンケートに反映できるか検討する。
20	住民基本台帳から抽出するのか。選挙人名簿だと年齢も使えるのではないか。	アンケートに反映できるか検討する。
21	地域別の抽出は可能か。	アンケートに反映できるか検討する。
22	地域ごとに年齢を振り分けて抽出した方が良い。例えば、各地域、各年代で100件ずつ返ってきてほしいのであれば、それに応じて若年層を多めに送った方が良い。	アンケートに反映できるか検討する。
23	年齢構成は大丈夫か。	アンケートに反映できるか検討する。
24	例えば、市内で農業、林業の事業所が2社しかなかった場合、そのうち1社を選択することとなると思うが、その1社が農業、林業の代表となって良いのか。	アンケートに反映できるか検討する。
25	例えば、経済センサスで多い業種の上位10業種をパレード図にして、そこから選んで調査を行うといった方法もある。	アンケートに反映できるか検討する。
26	業種の区分を、「第一次産業」、「第二次産業」、「サービス業」、「その他」に分ければ、200事業者でも意味のあるデータとなる。	アンケートに反映できるか検討する。
27	事業者アンケートの問1-2の選択肢で「オフィスビル」と記載があるが、ビルとは限らないと思うので「事務作業中心のオフィス」といった表現に変えた方が良いと思う。	表現を検討する。
28	業種や事業形態を詳しく区分してしまうと、匿名でアンケートを行っていても特定できてしまうことから、回答しない事業者や嘘を書くような事業者がでてくるようなことはないのか。	アンケートの仕方を検討する。
29	従業員規模を細かく分けすぎではないか。	大きく分けるように検討する。
30	本社もしくは支社かによって経営者の考え方も変わるので、そのようなところも見てはどうか。	アンケートに反映できるか検討する。

(1) 部会での意見と今後の方向性について（つづき）

	部会委員の意見等	今後の方向性
31	自分の住むまちがどのように発展していきたいのかとあわせて、産業の発展と環境についての意見も聞けると非常に良いと思う。	アンケートに反映できるか検討する。
32	事業で環境に配慮した製品の研究をしている等、ESG投資について聞いてみても良いのではないかと。	アンケートに反映できるか検討する。
33	「あてはまる番号を一つ選び、○で囲んでください。」のその下の【 】内では「複数回答可2つまで」となっている。また、自由記載欄が極端に狭くなっている。	修正させていただく。
34	「あてはまる番号に○をつけてください。」や「一つ○をつけてください。」等、書きぶりを統一し齟齬のないようにしていただきたい。	修正させていただく。
35	まちのなかのバリアフリー化といった環境や道路の渋滞、香りの公害や化学物質によるアレルギー等に困っている方が具体的に意見を書けるような設問を考えていければと思う。	アンケートに反映できるか検討する。
36	「夜に一人歩きができるか」という質問もあれば良いと思う。それは、空家が放ったらかしになって草が生い茂っていることが、一人歩きできない理由に繋がってくるのではないかと。	アンケートに反映できるか検討する。
37	アライグマやヌートリア等が増え続けていることについては、どこで意見を書いたら良いのか。	アンケートに反映できるか検討する。
38	リサイクルの観点から「メルカリを使っているか」の質問、生態系を壊さないよう「香料や化学薬品を使わない生活をしているか」といった質問もあれば良いと思う。	アンケートに反映できるか検討する。
39	市民にはもっと活動に参加していただきたいと感じている。QRコードを掲載するだけでなく、枚方市で実施している清掃活動や生き物調査等の活動を紹介すれば、活動の周知にも繋がりより良いと思う。アライグマに関する項目も入れていただければと思う。	アンケートに反映できるか検討する。
40	公共施設では喫煙ができなくなっているが、喫煙場所には空気清浄機を設置する等して煙が漏れないようにしていただきたい。	今後、改正健康増進法や府条例の趣旨を踏まえ、受動喫煙の防止に取り組んでいく。
41	個人によって捉え方が変わってしまう質問は、避けた方が良いのではないかと。	検討する。
42	未成年へのアンケートは保護者の同意が必要であるため慎重に扱う必要がある。	検討する。
43	アンケート未回答の理由や、そういった方々の環境に対する考え方を把握できないかと。	検討する。
44	アンケートには依頼文をつけるのか。アンケートの説明や、回答したくなければ回答しなくてもいいというような文書もつけた方が良い。	検討する。
45	可能なのであれば、アンケートの送付対象者がインターネットで簡単に回答できるようにすれば、回答率が上がるのではないかと。郵送とインターネットでの回答を可能とすれば、確実に回答率は上がると思う。	検討する。
46	家族が回答しても良いようなアンケートなのであれば、パスワードをひとつでも設定し、QRコードで回答フォームへ移れるようにしても良いかもしれない。	検討する。

3. ワークショップについて

1	ワークショップ実施時に将来の状況の説明として、現在予定されている松井山手に新幹線が開通すること等を示していただければ、イメージしやすいと思う。	検討する。
---	---	-------